Presentation on your terminal

@syuu1228

Who am 1?

- · @syuu1228
- ・「カーネル/VM探検隊」を東京で始めたひと
- ・FreeBSD developer (bhyveとか)
- ・Software Designで「ハイパーバイザの作り方」を連載 バックナンバーを公開中:http://goo.gl/8AVRb8
- Cloudius SystemsでOSvを開発

OSvとは?

- OSvは単一のアプリケーションをハイパーバイザ・laaSでLinuxOSなしに実行するための新しい仕組み
- より効率よく高い性能で実行
- よりシンプルに管理しやすく
- サーバアプリ専用なのでGUIとかない 基本シリアルコンソール

in OSC京都2014



んん?

- ・Xが無いのにmikutterが走っている
- 単にフレームバッファに背景画像を貼っているだけではない、アイコンと画像が表示出来ている

注目



What…?

- ・主犯展示者の@tsutsuiiさんに仕組みを伺ってみた
- ・mikutterのデーモンモード(GUIなし)に terminalへTLを表示するプラグインを追加、そ こにSixelで画像を表示しているとの事
- ・詳しくは http://www.ceres.dti.ne.jp/tsutsui/osc2013kyoto/img00.html

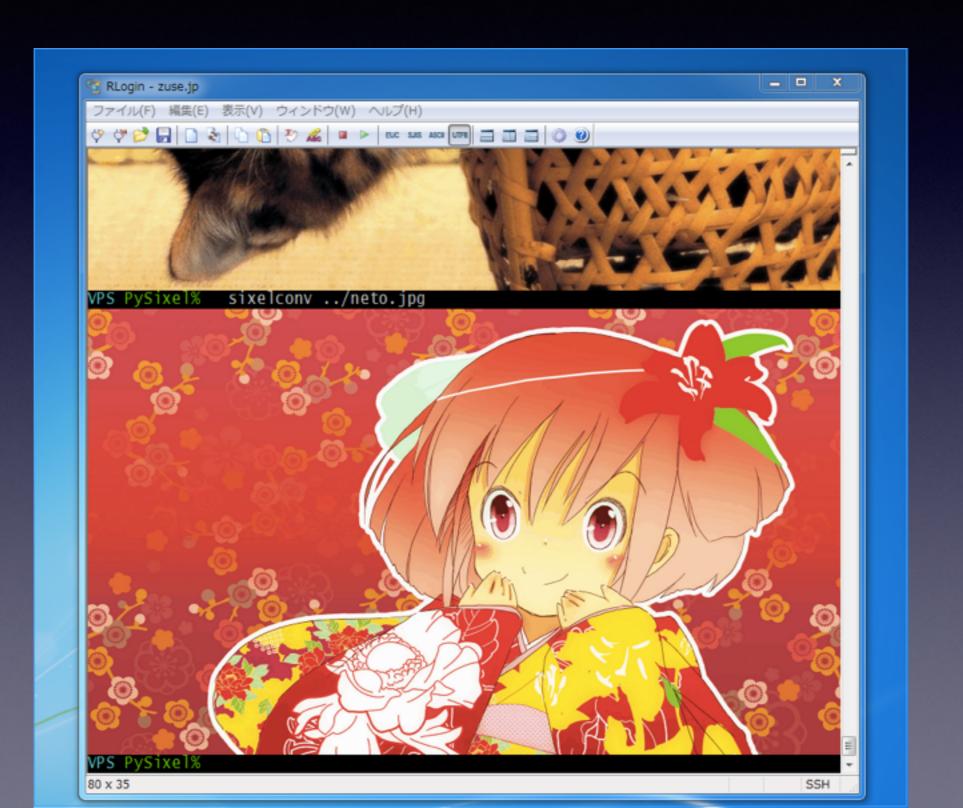
terminalに画像表示…?

- ・可能です
- ・その為のエスケープシーケンスが用意されています→<u>Sixel</u>(ビットマップ画 像用)
- ・DEC VT2xx-VT3xx(物理的な端末)の機能
 - ・もちろんTERM=vt100では出来ない
 - ・ terminal emulatorが対応しているとは限らない
- 最近terminal emulatorでSixel対応した例が増えて来ている!
 参考: http://togetter.com/li/375434
- ・ベクタ画像用のエスケープシーケンスもあるらしい→ReGIS

Sixel対応terminal emulator

- · mlterm (Windows, X, Framebuffer)
 - · luna68kではfb版で動いていた
- · RLogin (Windows)
- · XTerm (X)
- tansinn (Firefox)

Windowsでも



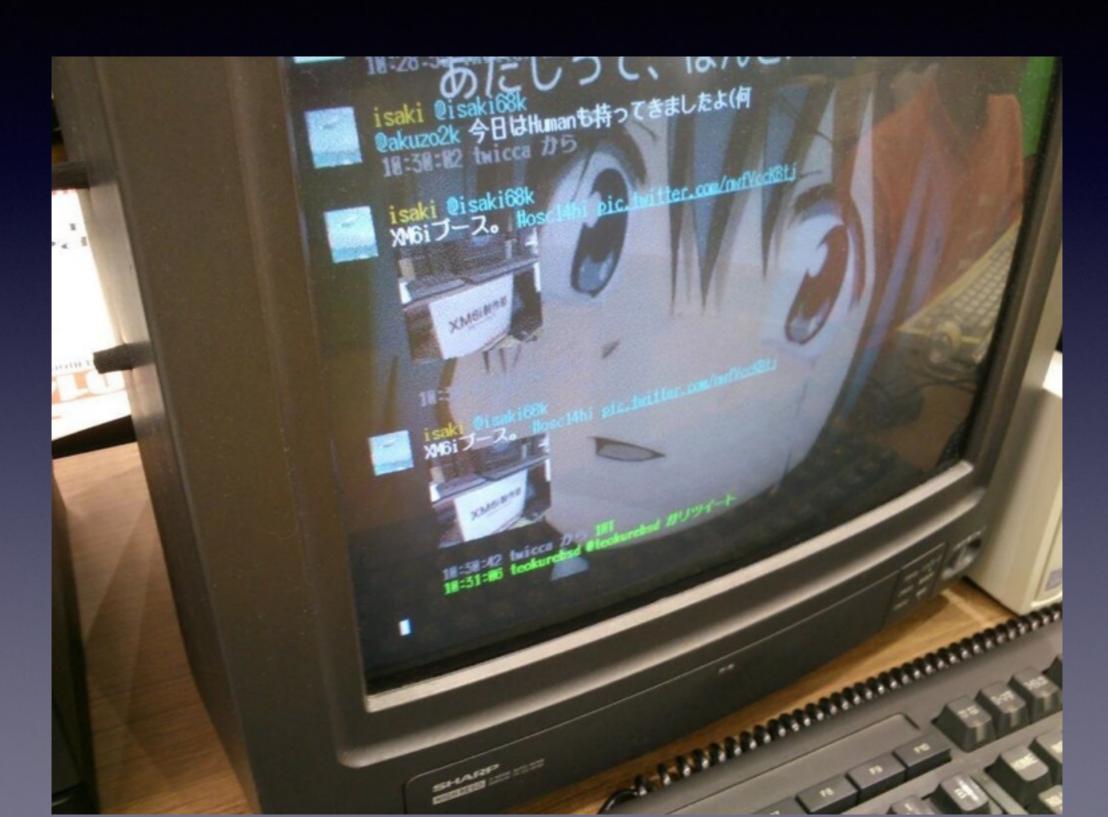
Macでも



luna68kでも



x68kでも

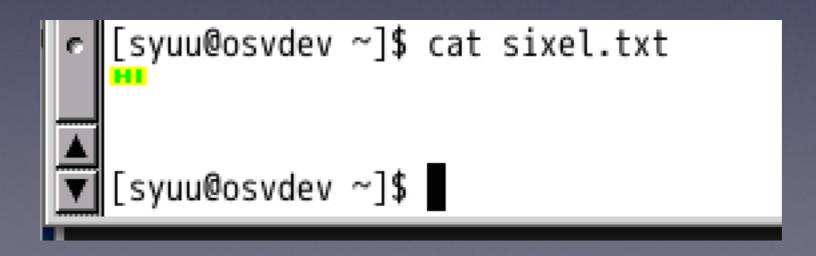


Sixelデモ

Sixelエスケープシーケンスの

例

```
<ESC>Pq
#0;2;0;0;0#1;2;100;100;0#2;2;0;100;0
#1~~@@vv@@~~@@~~$
#2??}}GG}}??}}??-
#1!14@
<ESC>\
```



もしかして

・手元でmlterm立ち上げとけばOSvで グラフィック表示余裕では



> 余裕では く

YAYAYAY

mikutter on OSv?

- ・グラフィック以前の問題として、 今の所OSv上のRubyの問題で正常実行できない
- ・今はmikutter on luna68kと同じ事するのは無 理
- ・おあずけ

何か作ってみよう

- ・でも、ただLinuxやMacの上でSixelで画像表示 しても簡単すぎて何もおもしろくない
- ・OSvで画像表示もLinuxとそんなに変わらない
- ・じゃあOS無しでやろうか

sixelでプレゼン?



スライドデータ

+

シリアル出力

+

ページ操作





mlterm

作ってみた

· sixelslide

https://github.com/syuu1228/sixelslide

・良い感じのデバイスで沖縄持ってきてすぐ使える 状態のものが手元になかったので、取り敢えず QEMUで動かした

sixelslideデモ

実装方針

- ・取り敢えずqemu-system-i386向けに書く
- · x86(32bit) multiboot specification ELF
- ・叩くデバイスはCOM1のみ
 - ・COM1へのwrite:Sixelでスライド出力
 - ・COM1からのread:ページ操作
 - ・HDD, NIC, クロックなど他デバイスは使わない
- ・メモリ管理はしない、全て静的に確保

スライドをELFバイナリに 埋め込む

convert slide.pdf slide.png

```
for i in slide-*.png; do
img2sixel $i ${i/.png/.txt}; done
```

```
for i in slide-*.txt; do
ld -r -b binary -o ${i/.txt/.o} $i
done
```

<u>ld -o kernel kernel.o slide-*.o</u>

プログラムからの参照

```
char *p = (char *)
    &_binary_slide_0_txt_start;

char *end = (char *)
    &_binary_slide_0_txt_end;

while (p < end)
    com_putc(*p++);</pre>
```

参照を配列にしたい

- ・ このままだと出来ない
- ・ELFパーサを実装すれば _binary_slide_n_txt_startをイテレートできる
- ・ 今はめんどくさい
- ・やっつけRubyスクリプトで配列生成

やっつけ感

```
num_slides = Dir.glob("slide-*.png").count
puts "char *slide_start[] = {"
(0...num_slides).each do |i|
    puts "(char *)&_binary_slide_#{i}
_txt_start,
end
puts "};"
```

スライド操作

- ・良く分からないけどviっぽく
 - · k = 上 (1ページ戻る)
 - ·j=下(1ページ進む)
 - · h = 左 (1ページ戻る)
 - · I = 右 (1ページ進む)
- · q = 終了
- · 1 = 1ページ目へ戻る

コード量

```
$ cat main.c io.c io.h power.c power.h
boot.s com.c com.h sixelslide.ld|wc -l
195
$ cat genslide*.rb|wc -1
26
$ cat Makefile |wc -1
46
```

PDF vs ELFバイナリサイズ

```
$ ls -lh slide.pdf
-rw-rw-r-- 1 syuu syuu 1.7M 9月 20
14:19 slide.pdf
$ ls -lh sixelslide
-rwxrwxr-x 1 syuu syuu 9.6M 9月 20
```

14:20 sixelslide

ページ毎のサイズ

```
$ ls -lh slide-0.png
-rw-rw-r-- 1 syuu syuu 354K 9月 20 14:19
slide-0.png
$ ls -lh slide-0.txt
-rw-rw-r-- 1 syuu syuu 317K 9月 20 22:19
slide-0.txt
$ ls -lh slide-0.o
-rw-rw-r-- 1 syuu syuu 318K 9月 20 14:20 slide-0.o
```

所要時間

· — 🗏

・沖縄来てから書き始めた

TODO

- ・動きそうなスペックのボードに移植する →Intel Galileo?
 - スライドデータがデカくてスペック低い板じゃ無理そう 圧縮? 減色?
- 単一のオブジェクトに全スライドを入れたい
- データはELFバイナリビルド後に埋め込めるようにしたいor ファームウェア経由でファイルシステムからロード
- 物理ボタンでスライド操作したい
- · framebufferに表示したい(mlterm-fb)